

# 人生百年時代の キャリアチェンジを支える職業訓練を提供



ITシステム科●Zoomもくもく会（Zoomで繋がりながら黙々と訓練する会）で休校中もスキルアップ

## 奈良県立高等技術専門校

設置・運営●奈良県  
所在地●奈良県磯城郡三宅町石見440



造園技術科●奈良県庁の門松は年末恒例の訓練



家具工芸科●地場産業である林業と連携した訓練「吉野林業ツアー」も好評

奈良県立高等技術専門校は、奈良県が設置する唯一の職業能力開発校である。

県内3カ所にあった職業訓練校を昭和43年に統合し、現在の地に本校が設置された。近鉄橿原線石見駅から徒歩2分の場所にあり、大阪・京都・兵庫の3府県をはじめ、県内外から訓練生が集まる訓練校である。

### 訓練校の理念

本校では、人生百年時代におけるキャリアチェンジに因應べく、幅広い年齢層の方々に職業訓練をおおして長期就労を実現してもらいたいと考えている。訓練科は求職者、離職者向けに、ITシステム科や家具工芸科等、9つの訓練科を設置しており、訓練期間はいずれも1年である。

### 教育訓練の特長・取得できる資格

ITシステム科は、プログラミング、データベース技術、Webコーディング・デザイン等の実習と、ITパスポートや基本情報技術者試験等の資格試験の受験指導を行う。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受けて、本校でも約1カ月の臨時休校を余儀なくされたが、この間も同科では訓練生が所有するパソコンでLMS仮想環境を構築し、テレビ会議システム（Zoom）やビジネスチャットツール（Slack）を使い、オンライン訓練を実施した。結果として訓練生のモチベーションが高まり、指導員との

信頼関係も構築できた。

家具工芸科は、前身の訓練校から引き続き60年以上の歴史があり、修了生は木工に関する各分野で活躍している。就職や工房経営を目指すために必要な、木工全般の知識や技術の実技訓練、専門分野学科や経営学、さらに職場実習等を組み合わせて木工の専門家を育成するカリキュラムに特長がある。

建築科では、模擬住宅の制作実習をおおして軸組工法や内外装仕上げの施工技術を身につけ、2級建築士資格取得に必要な知識も学ぶ。

住宅設備科とビルメンテナンス科では、電気工事士、危険物取扱者、消防設備士等の資格取得の指導を行うが、住宅設備科は施工系、ビルメンテナンス科は管理系を就職先として実技訓練や学科指導を行っている。

造園技術科は近畿府県の訓練校に類似の訓練科はなく、訓練生の平均年齢は50歳超で60歳以上の訓練生も多い。「ずっと働きたい」中高年のキャリアチェンジを支える訓練科である。

各訓練科では、校内で受験可能な資格としてフォークリフトや玉掛け、移動式クレーンの技能講習、車両系建設機械やチェーンソーの特別教育をはじめ、就職に役立つ資格取得を積極的に支援する体制を整えている。

女性の人気が高い訓練科は、服飾ビジネス科とオフィスビジネス科である。

服飾ビジネス科は、製図、縫製及び動力ミシンの操作等、被服製作に必

要な基本技能を習得し、色彩検定やファッションビジネス検定等への受験指導により幅広く知識を身につける。

オフィスビジネス科は、事務系職種への就職を目標に、一般事務、簿記会計等の科目を修得し、パソコン会計、OA機器の操作を身につける。日商簿記2級をはじめ、関連資格の受験指導も懇切丁寧に行っている。

販売実務科は知的障害者向けの訓練科である。高等学校や養護学校出身者をはじめ若い訓練生が多く、職業生活の基礎能力を身につけながら、企業実習も積極的に取り入れ、実践的な訓練を実施している。

### 入校希望者へのメッセージ

家具工芸科の修了生からは「当校では、まず徹底して手道具の刃物を研ぎました。今振り返ると、心を込めて研いだ道具を使うと、一つひとつの家具を大切に作りますし、自ずと丁寧になります。気持ちや精神を教えてもらったと感じています。」

また、ITシステム科の修了生からは「当校に入ることができて本当に良かったです。同じ境遇、同じ分野での目標をもった同級生たちと切磋琢磨し合っ、貴重な時間を過ごしました。」とのコメントが寄せられている。

本校では10代から60代まで幅広い年齢層の方が入校され、それぞれが思い描く人生設計の実現に向けて熱心に技能習得に取り組まれている。

（校長・竹村嘉基）